



公益社団法人 日本ホッケー協会

報道各位

第46回 全国高等学校選抜ホッケー大会の公式試合記録および各試合戦評をお知らせいたします。

どうぞ宜しくお願いいたします。

日本ホッケー協会 事務局 〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1岸記念体育館内 TEL 03-3481-2330 FAX 03-3481-2329	本件に関するお問い合わせ先 岐阜県ホッケー協会運営委員 連絡者氏名 和田 真二 TEL 携帯TEL 090-3259-5502
---	---

第46回 全国高等学校選抜ホッケー大会

開催日時 3 月 29 日 ( 日 ) 会場 岐阜県グリーンスタジアム 天候 雨

【全試合結果】 〈Aコート〉

女子 準決勝 9:30	今市高校	0	$\begin{pmatrix} 0 & -2 \\ 0 & -1 \end{pmatrix}$	3	岐阜各務野高校
女子 準決勝 11:20	川薩清修館	0	$\begin{pmatrix} 0 & -1 \\ 0 & -2 \end{pmatrix}$	3	石動高校
男子 準決勝 13:10	横田高校	2	$\begin{pmatrix} 2 & -1 \\ 0 & -0 \end{pmatrix}$	1	天理高校
男子 準決勝 15:00	今市高校	2	$\begin{pmatrix} 1 & -1 \\ 1 & -1 \end{pmatrix}$	2	丹生高校  0 延長 0 SO 2-4

【各試合の結果・詳細】

Aコート 女子 準決勝

今市高校 0  $\begin{pmatrix} 0 & -2 \\ 0 & -1 \end{pmatrix}$  3 岐阜各務野高校

<得点>

今市 :  
各務野 : 9分、20分岡田、45分佐守

<戦評>

今市高校のセンターパスにより前半戦が開始。立ち上がりから両チーム激しい攻防続く中、8分岐阜各務野高校が両チーム初のPCを取得。#2岡田が強烈なヒットシュートを決め先制点を挙げる。追い付きたい今市は#10飯見のドリブルを中心に各務野陣内へ攻めるが、各務野の堅い守備を崩すことが出来ず得点には至らない。逆に20分、各務野は再び2回目のPCを取得。#2岡田がヒットシュートで決めて、2-0と各務野がリードした。このまま前半戦を折り返す。

後半戦に入ると、各務野ペースで試合が進む。45分各務野#8佐守がドリブル突破からヒットシュートを決め3-0と点差を広げる。その後も各務野はスピードを生かして果敢に攻め込むが、今市#5福田を中心とした守備により追加点を許さない。一方、得点が欲しい今市も積極的に攻撃を仕掛けシュートまでいくも、得点には結びつかない。両チームの激しい攻防が続くが点は動くことなく、3-0で各務野が勝利し、明日の決勝へと駒を進めた。

テクニカルオフィサー	竹内 芳郎	アンパイア	藤原 真由美
ジャッジ	岩田 順充		押田 幸二
ジャッジ	鷲木 勝	リザーブアンパイア	福山 秀人
サジェスチョンアンパイア	大橋 俊彦	サジェスチョンアンパイア	渡邊 道彦

Aコート 女子 準決勝

川薩清修館 0  $\begin{pmatrix} 0 & -1 \\ 0 & -2 \end{pmatrix}$  3 石動高校

<得点>

川薩清修館 :  
石動 : 2分深田、46分松、50分深田

<戦評>

石動高校のセンターパスにより前半戦が開始された。開始早々石動ペースで試合は展開。2分#10深田がプッシュシュートで先制点を挙げる。その後も石動の果敢な攻撃は続き、PCを取得するが川薩清修館高校GK#1鈴村の好セーブにより阻まれる。一方、同点に追い付きたい川薩清修館も前線にボールを送り、PCを取得。ヒットシュートを打つも得点には結びつかない。その後も攻防が続く中、再び石動がPCを取得。得点には至らず、1-0で石動がリードしたまま前半戦を折り返す。

後半も両チームの激しい攻防が続く。積極的にシュートを打つ石動は立て続けにPCを取得。46分石動#8松がスイープシュートを決め、追加点を挙げる。ペースを掴んだ石動は50分#10深田が押し込み、3-0となる。得点が欲しい川薩清修館も必死に攻撃を仕掛けるも石動の堅い守備を崩すことが出来ない。終盤、石動の猛攻撃が続くが川薩清修館が粘り強い守備を見せる。3-0で石動が決勝戦へと駒を進めた。

テクニカルオフィサー	苅谷 和代	アンパイア	我妻 順子
ジャッジ	梶田 賢二		藤原 信幸
ジャッジ	川出 和弘	リザーブアンパイア	児玉 茂樹
サジェスチョンアンパイア	竹内 高広	サジェスチョンアンパイア	富山 喜正

Aコート 男子 準決勝

横田高校 2  $\begin{pmatrix} 2 & -1 \\ 0 & -0 \end{pmatrix}$  1 天理高校

<得点>

横田 : 6分伊帳田、24分渡部  
天理 : 14分菅原

<戦評>

横田高校のセンターパスにより前半戦が開始された。開始早々、横田ペースで試合は展開。6分横田#9伊帳田が豪快なヒットシュートを決め、先制点を挙げる。追いつきたい天理高校は、ドリブル突破から攻撃を仕掛ける。14分天理#4森田のセンタリングを#12菅原がタッチシュートで決め、同点に追い付く。その後両チームの激しい攻防が続くが、24分、PCを取得した横田は#6渡辺がヒットシュートを決め、2-1とリードする。天理もPCを取得するが得点には結びつかない。横田が2-1でリードしたまま前半戦を折り返す。

後半戦も横田が果敢に攻撃を仕掛け、PCを立て続けに取得するも得点には至らない。一方、天理もPCを取得し、強烈なドラッグシュートも打つがGKの好セーブにより阻まれる。両チームの激しい攻防が続く中、67分横田のシュートが決まる。しかし天理がチャレンジ権を使い、ノーゴールとなる。その後天理がPCを取得するが追い付くことはなく、2-1で横田が勝利し決勝戦へと駒を進めた。

テクニカルオフィサー	竹内 芳郎	アンパイア	渡邊 道彦
ジャッジ	岩田 義光		福山 秀人
ジャッジ	鷲木 勝	リザーブアンパイア	押田 幸二
サジェスチョンアンパイア	大橋 俊彦	サジェスチョンアンパイア	富山 喜正

Aコート 男子 準決勝

今市高校 2  $\begin{pmatrix} 1 & -1 \\ 1 & -1 \end{pmatrix}$  2 丹生高校  
0 延長 0  
SO 2-4

<得点>

今市 : 28分松本、70分藤原  
丹生 : 7分青山、69分爲國

<戦評>

丹生高校のセンターパスにより前半戦が開始された。7分丹生がPCを取得。今市高校はチャレンジ権を使うが認められず、丹生#8青山がタッチシュートで決め、先制点を挙げる。今市も追いつこうと積極的に攻撃を仕掛け、27分PCを取得。丹生もチャレンジ権を使うが認められず続行となる。しかし今市は得点に結びつけることが出来ない。その後今市の果敢な攻撃が続き、28分#6松本がタッチシュートで決め同点に追い付く。両チームの激しい攻防が続くまま1-1で前半戦を折り返す。

後半戦に入っても両チームの激しい攻防が続く。丹生は巧みなパスワークから#3大井にパスが渡りGKと1対1になるが得点には至らない。今市も丹生陣内へ突破するが、中々丹生の堅い守備を崩す事が出来ない。34分丹生#9爲國がリバウンドで押し込み追加点を挙げる。そこから今市の猛攻撃が始まり、試合終了間際#7藤原がサークル内へのこぼれ球を押し込み2-2に追い付く。そのまま試合は終了し、今大会初の延長戦へと突入した。

延長戦に入っても両チームの激しい攻防は続く。丹生はスピードのあるドリブルで攻め込むが、今市GK#1塚田の好セーブにより阻まれる。両チーム得点が取れないまま、SO戦へと持ち込まれる。

SO戦に入り、1人目丹生#7野村が決め、今市#10篠崎は決まらない。2本目は互いに決めるが、3人目丹生は外し、今市#9西岡が決め同点となる。丹生は4人目#9爲國、5人目#10藤原が確実に決めるが、今市は丹生GK#1渡辺のファインセーブで決めることが出来ず、4-2で丹生が勝利し決勝へと駒を進める。

テクニカルオフィサー	苅谷 和代	アンパイア	児玉 茂樹
ジャッジ	梶田 賢二		竹内 高広
ジャッジ	川出 和弘	リザーブアンパイア	藤原 信幸
サジェスチョンアンパイア	山本 誠	サジェスチョンアンパイア	大橋 俊彦

明日の組み合わせ

女子 決勝	岐阜各務野高校	0	$\begin{pmatrix} - \\ - \end{pmatrix}$	0	石動高校
9:30					
男子 決勝	横田高校	0	$\begin{pmatrix} - \\ - \end{pmatrix}$	0	丹生高校
11:20					